

UNIVERSITY OF CAMBRIDGE INTERNATIONAL EXAMINATIONS
General Certificate of Education Advanced Subsidiary Level

JAPANESE LANGUAGE

8281/02

Paper 2 Reading and Writing

October/November 2006

1 hour 45 minutes

Candidates answer on the Question Paper
No Additional Materials required

READ THESE INSTRUCTIONS FIRST

Write your Centre number, candidate number and name on all the work you hand in.

Write in dark blue or black pen.

Do not use staples, paper clips, highlighters, glue or correction fluid.

Answer **all** questions in Japanese

Dictionaries are not permitted.

You should keep to any word limit given in the questions.

At the end of the examination, fasten all your work securely together.

The number of marks is given in brackets [] at the end of each question or part question.

This document consists of **8** printed pages.



PASSAGE ONE

いし川なおきさんは、今年二十九才になります。子どもの時から(a)しぜんがとても好きで、中学に入学し(i)たら、すぐ山のぼりのクラブに入りました。中学三年の時には、山のぼりのくつがほしくて、お金をためました。そのくつは、どんな場所に行っても、いし川さんの足をまもつ(ii)てくれ、今でも大切にはいています。

大学では、人があまり行かないところへ行くことが好きになりました。はじめて一人でりょ行に行った時は、りょう親があぶないからだめだと言った(iii)ので、けいかくを見せて、たくさん話をしました。今では、(b)せかい中の、いろいろな遠い国に行きますが、りょう親はもうはんたいしません。

大学を(c)そつぎょうした後、大学にのこって、むかしのりょ行のし(iv)かたを勉強しながら、そのようなりょ行ができる場所にたくさん行きました。しぜんがゆたかな国です。南アメリカでは、森がとても広すぎて道に(d)まよってしまいました。まわり中、森がずっとつづいていて、くらくて東も西もわかりませんでした。食べ物がなくなって、とてもさむくなりました。一週間何も食べないで歩いたあとで、家を見つけました。しぜんは(e)すばらしいですが、とてもこわいです。

アフリカでは、あまり木がない土地がたくさんありました。村人がお金のためではなく、食べ物を買ったり、りょうりをしたり、子どもをあたたかくしたりするために、木を切っているのです。しぜんをまもることは、かんたんなもんだいではないと知り、そのことについてかんがえました。

いし川さんは、たくさんの人たちに自分の目で耳で、しぜんと人とのかんけいを感じてほしいと言っています。いし川さんのりょう親は、いし川さんのりょ行の話を楽しみにしている(v)そうです。

本とりたいことがあったら、いっしょうけんめいがんばってつづけること。どうしてしたいのかまわりの人たちに話したら、わかってくれる人はいるはずだし、まわりの人たちのアドバイスを聞きながら、つづけていくことはすばらしいと思うと話してくれました。

もんだい 1

(a)～(e)のことばはどういういみですか。最も近いと思うものに○をつけなさい。

(a) しぜん

1	
---	--

 ビルや車がたくさんあつまっている

2	
---	--

 木がたくさんあったり水がきれい

3	
---	--

 大人がたくさんいる [1]

(b) せかい

1	
---	--

 たくさんの国

2	
---	--

 たくさんの町

3	
---	--

 たくさんの村 [1]

(c) そつぎょう

1	
---	--

 学校に入る

2	
---	--

 学校を出る

3	
---	--

 ろうにんする [1]

(d) まよう

1	
---	--

 わからなくなる

2	
---	--

 きめることができない

3	
---	--

 見ることができない [1]

(e) すばらしい

1	
---	--

 びっくりすること

2	
---	--

 すごいこと

3	
---	--

 とてもおもしろいこと [1]

[Total:5]

もんだい 2

(i)～(v)のひょうげんをつかって、文を作りなさい。テキストと同じ文を書いてはいけません。

Example てから : しゅくだいをしてから、テレビを見ました。

(i) たら (2行目)

.....

(ii) てくれる (4行目)

.....

(iii) ので (6行目)

.....

(iv) かた (9行目)

.....

(v) そうだ (20行目)

.....

[Total: 5]

もんだい 3

下のしつもんに日本語で答えなさい。テキストの文とぜんぶ同じ文で答えてはいけません。自分の文で書いてください。

(a) どうして、いし川さんは、山のぼりのクラブに入りたいと思いましたか。

..... [1]

(b) いし川さんは、いつ、どうやってくつを買いましたか。

..... [2]

(c) どうして、いし川さんは、そのくつを今でもはいていますか。

..... [2]

(d) どうして、いし川さんのりょう親のかんがえは、かわりましたか。

..... [2]

(e) そのようなりょ行（10行目）とは、どんなりょ行だと思いますか。

..... [1]

(f) どうして、いし川さんは、しぜんがこわいことを知りましたか。三つ書きなさい。

(i) [1]

(ii) [1]

(iii) [1]

(g) いし川さんは、アフリカで、村人がしていたことを見たことで、どんなことがわかりましたか。二つ書きなさい。

(i) [1]

(ii) [1]

(h) いし川さんのりょう親は、いし川さんのりょ行について、前はどのように思いましたか。今は、どう思っていますか。

(i) [1]

(ii) [1]

[Content:15, Language:5]

[Total: 20]

PASSAGE TWO

小林はるかさんは、二十八才のダンサーです。一年中、海外で有名な人のショーに出て、おどっています。

小林さんは、十五才の時、アメリカにダンスリゅう学しました。りょう親に、りゅう学してもいいかどうか聞きませんでした。きめてからたのみました。りょう親だけでなく、友だち、先生、みんなが、わかすぎるとか、女の子一人であぶないとか、ことばがぜんぜんちがうとか言っ、はんたいしましたが、小林さんは、ニューヨークについてから、一年間、朝からばんまで英語を勉強しました。そして、有名なダンスのせんもん学校のむずかしいしけんに通ることができました。

はじめは、ニューヨークでの毎日は、楽しいことばかりではなく、勉強やダンスのレッスンはともきびしくて、日本に帰りたいと思ったことが何どもありました。でも、りょう親には何も言いませんでした。

ですが、一人で住んだことは、いいけいけんになりました。自分について、よくかんがえる時間があって、とてもよかったと思っています。

それに、それまで会ったことのなかった人たちや、日本にいたら会うことができなかった人たちに会うことができたこともよかったと思います。特に英語が上手になったことで、ことば、かお、年、しゅうかんがちがう人とも気持ちがつたわり、友だちになることができました。

小林さんは、自分がしたいことは、まわりの人が何を言っても、したい時に自分をしんじてしたほうがいい、しっぱいをこわいと思わないで、チャレンジすることが一番大切だと話していました。

もんだい 4

下の文に日本語で答えなさい。テキストの文をそのまま書かず、自分のことばを使って書きなさい。

(a) 小林さんの仕事は何で、どこでその仕事をしていますか。

(i) [1]

(ii) [1]

(b) 小林さんがアメリカに行くことについて、まわりの人はどうしてよくないと思いましたか。

(i) [1]

(ii) [1]

(iii) [1]

(c) 何のために小林さんは、いっしょうけんめい英語を勉強しましたか。

..... [1]

(d) ニューヨークで、どんなことがたいへんでしたか。

(i) [1]

(ii) [1]

(e) テキストによると、どうして小林さんは、りょう親に何も話しませんでしたか。

(i) [1]

(ii) [1]

(f) 小林さんは、ニューヨークでは何がよかったと思っていますか。

(i) [1]

(ii) [1]

(g) 英語をおぼえた小林さんは、どうになりましたか。

..... [1]

(h) 小林さんは、どんな人だと思いますか。二つ書きなさい。

(i) [1]

(ii) [1]

[Content: 15, Language: 5]

[Total: 20]

もんだい 5

(a) いし川さんと小林さんは、外国に行ってしたいことをしました。

二人がりょ行に行ったことから、わかったこと、知ったこと、かんがえたことをくらべて、かんたんに書きなさい。

(b) あなたは外国に行って、したいことがありますか。

どんなところに行って、何について、知りたいと思いますか。

日本語で150字ぐらいで書きなさい。

[Content: 10(a) + 5(b), Language 5]

[Total: 20]

Permission to reproduce items where third-party owned material protected by copyright is included has been sought and cleared where possible. Every reasonable effort has been made by the publisher (UCLES) to trace copyright holders, but if any items requiring clearance have unwittingly been included, the publisher will be pleased to make amends at the earliest possible opportunity.

University of Cambridge International Examinations is part of the University of Cambridge Local Examinations Syndicate (UCLES), which is itself a department of the University of Cambridge.